

事務事業評価表（一般事業）

1 事業名	予防接種事業	コード	42201
-------	--------	-----	-------

2 担当部課	部等	健康福祉部	課等	健康推進課	作成者	森下 知佳
--------	----	-------	----	-------	-----	-------

3 事業概要	目的体系	基本目標	ともに支えあい、健やかに暮らせるまち		
		政 策	保健・医療の充実	施 策	予防対策の推進
		予算科目	予防事業費	業務委託	全部委託
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	あり
		根拠法令	予防接種法		

●事業の内容（D0）

4 事業の概要等

*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

事業の概要 (簡潔に)	各種定期予防接種（四種混合・三種混合・二種混合・不活化ポリオ・麻疹風しん・BCG・日本脳炎・ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がんワクチン・インフルエンザ）事業の実施及び任意予防接種（成人肺炎球菌）助成の実施。
目的	対象者 市民
意 図	市民の感染症の発生の予防及びまん延防止を図り、健康な生活を送れるようにする。

5 事業の実施内容

*25年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

予防接種法に基づく定期予防接種を、次のように実施した。

○対象者

- ・乳幼児、小中学校の児童…四種混合（ジフテリア、百日咳、破傷風、不活化ポリオ）、三種混合（ジフテリア、百日咳、破傷風）、二種混合（ジフテリア、破傷風）、急性灰白髄炎（不活化ポリオ）、麻疹風しん、BCG、日本脳炎、ヒブ、小児用肺炎球菌
- ・中・高校生…子宮頸がんワクチン、日本脳炎
- ・高齢者…インフルエンザ

○実施状況

・乳幼児	標準対象者数	7,600人	接種者数	7,850人
・小中高の児童・生徒	実施対象者数	3,623人	接種者数	2,460人
・高齢者	実施対象者数	15,714人	接種者数	8,377人

定期以外の予防接種

- ・高齢者肺炎球菌ワクチン…75歳以上の高齢者を対象に、3,000円の公費助成を実施した（178人）。

前年度の課題への対応	接種にかかる費用面から、集団接種と個別接種の種類を維持した。
------------	--------------------------------

6 指標の達成状況

*活動指標：この事業の規模、成果指標：この事業によって得られる住民の満足度

区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)	
① 活動指標（指標名）	接種者			単位	人
実績値	16,308	17,004	18,687		
*指標の説明	接種者数は、定期接種（乳幼児、小中学校児童生徒数、高齢者インフルエンザ接種者）の合計				
② 成果指標（指標名）	対象者に対する接種者の割合（接種率）			単位	%
目標値	67	64	61	69	
実績値	64	61	69		
達成度	95.5%	95.3%	113.8%		
*指標の説明	H25年度はHib、小児用肺炎球菌、子宮頸がんワクチンが定期化され、接種者等に大きな変化が生じた。				
*目標値の設定方法の説明	前年の実績値				

7 ア) コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
① 直接事業費	125,247,090	108,728,749	102,046,888	119,871,000
経常経費	125,247,090	108,728,749	102,046,888	119,871,000
臨時的経費	0	0	0	0
* 臨時的経費の説明				
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(見込み)
② 人件費	8,160,000	8,160,000	8,160,000	8,160,000
正規職員の人数(人)	1.02	1.02	1.02	1.02
③ 合計コスト(①+②)	133,407,090	116,888,749	110,206,888	128,031,000
前年度比		87.6%	94.3%	116.2%
財源				
一般財源	102,611,090	99,421,749	108,879,511	127,731,000
内訳 特定財源	30,796,000	17,467,000	1,327,377	300,000
* 特定財源の説明 後期高齢者広域連合予防接種事業費交付金				
④ 活動一単位あたりコスト	8,180	6,874	5,898	
前年度比		84.0%	85.8%	
⑤ コストに関する補足説明				

イ) 補助金負担金の状況

[単位：件、円、%]

補助金負担金名		23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
予防接種事故賠償補償保険掛金	件数	1	1	1	1
	金額	102,343	101,254	100,192	102,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	102,343	101,254	100,192	102,000
	割合	0.08%	0.09%	0.10%	0.09%

* 行が足りない場合は追加してください

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価

* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

* 有効性=成果指標(項目7/住民の満足度)は向上しているか。

有効性

高い

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、今年度の事業内容に反映した。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ この事業の利用者が増加した。	成果指標の実績値 前年度比 113.8%	1
⑤ 年度当初に期待した成果が得られた。	成果指標の目標値 達成度 113.8%	1

●改善の内容 (ACTION)

10 具体的な課題と改善

課 題	(少ない費用で効率的に事業を行い、市民サービスを向上させる上で、現在課題になっていること) 定期予防接種の種類が増え、保護者等の接種回数負担が増えている。	
	(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 個別接種導入等によりワクチンの同時接種を可能とすることで、保護者の医院へ行く回数を軽減する。	
改善方法	改善開始時期	平成26年4月

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	B
-----------	--------	---	---